

メカトロニクス・生産技術特集によせて



システム機器カンパニー
プレジデント

河島 洋一

e社会® 実現に向けた取り組み

当社は「ネットワークソリューションの沖電気」として「e社会®*1」実現に貢献することという企業ビジョンを掲げ、以下の3つの視点でその実現に取り組んでまいりました。

- ① いつでも、どこでも、誰とでも
——時間と空間を越えてユビキタスに
- ② 欲しい情報を望む形で
——便利なサービス／コンテンツを最適なメディアで
- ③ 安全に、確実に、適正な価格で
——質の高いネットワークで安心してやりとり

ブロードバンド時代のグローバルなネットワークインフラと、「カスタマコンタクト」、「マルチメディアメッセージング」「ネットワークトランザクション」という3つのサービスブリッジを駆使し、さまざまな課題解決をすることで、e社会の実現に貢献します。

システム機器カンパニーの役割

e社会の架け橋となるサービスブリッジのひとつに「カスタマコンタクトサービスブリッジ」があります。

このカスタマコンタクトサービスブリッジの代表的なソリューションとしては、金融営業店システムや業界シェアNo.1のATM（現金自動預け払い機）あるいは、コンビニなど集客スペース向けの多機能情報ターミナルがあります。お客様とのコミュニケーションの接点となるシステムを中核に、信頼性の高いソリューションを提供しております。

しかし、各種サービスやソリューションがネットワークを介してバーチャル（仮想）に提供されても、最後にお客様との接点であるカスタマコンタクト部分では、リアル（現実）な形に変換される必要があります。金融営業店システムやATMでは現金、通帳、伝票や証書などを扱う必

要があります。これらを実現するために当社では長年培ったメカトロニクス技術と、これらを商品として製造してお客様に提供するための生産技術の革新に注力してまいりました。

システム機器カンパニー（SHC：Systems Hardware Company）は、卓越したメカトロニクス技術を活用し、e社会に寄与するハードシステムを提供し、世界一流のメカトロニクスベンダーに成長することをビジョンとしています。メカトロニクス技術に磨きをかけ、高い競争力を持った高付加価値商品を市場に投入していきます。

沖電気の目指すメカトロニクス商品

沖電気の目指すメカトロニクス商品は、安心と使いやすさ、環境への配慮を行いつつ、お客様に高付加価値なサービスの提供や新たなビジネスモデル創出に貢献することを目指しております。

すべてのお客様が商品・サービスを正確に、効率よく満足して利用できるよう、「ユーザビリティ（基本的な使いやすさ）」と「アクセシビリティ（高齢者や障害者への配慮）」の双方を高い次元で実現するユニバーサルデザインをコンセプトに開発を進めるとともに、検証実験などを通じて集めた利用者の方のご意見を積極的に商品・サービスに反映しています。

また、製品における環境保全活動の一つとしてRoSH指令への対応を進め、製品の含有化学物質の削減を図っています。さらに製品の低消費電力化、リサイクル可能な材料の採用拡大などを積極的に推進しております。

携帯電話をはじめとするユビキタスネットワークを活用した新たなサービスを迅速に提供し、さらにはメカトロニクス技術を駆使してお客様の課題解決に取り組み、業務負担の軽減やコスト削減だけでなくお客様の新しいビジネスモデル創出に貢献できる商品づくりを目指しております。

*1)e社会は沖電気工業株式会社の登録商標です。

メカトロニクス・生産技術特集の概要

本号のメカトロニクス・生産特集では、SHCのメカトロニクス主力商品である以下の商品紹介とそれらに使われているメカトロニクス技術について紹介しております。さらに、生産技術に関してはものづくり関わる各部門より、その取り組みについて紹介しております。

● 現金自動預け払い機「ATM-BankIT[®]*2)」

ATM開発の歩みと最新機のATM-BankITの概要を紹介します。

● 統合現金管理システム「CM21」

紙幣ユニット間のツイスト搬送機構や写真画面を用いた復旧ナビ紹介します。

● リサイクル型入出金管理装置「USCOS (Universal Service & Cash Order System : アスコス)」

本機の特徴である、釣銭準備機能について紹介します。

● 硬貨紙幣釣銭機「CR-01」

流通市場における低価格要求を実現する低コスト化技術を紹介します。

● 係員操作型サイバネ券発行機

ランニングコスト低減のためのロイコ二色感熱印字方式と大量・長時間運用の実現のための新ロール紙給紙機構を紹介します。

● リモートブランチターミナル「RT51」

最新機のRT51の概要と特徴である、汎用スキャナ+プリンタにはない、スキャナプリンタの機能を紹介します。

ものづくりを取り巻く環境は、今日大きく変化しており中国・台湾をはじめとした海外での低コスト生産に対する国内製造の対応、RoHS指令などの環境への配慮と生産性の確保など、課題が山積しております。これらの課題に対する取り組みを以下に紹介します。

● 精密板金加工

工作機械の高速化と熟練作業をIT技術により簡易化した事例を紹介します。

*2) ATM-BankITは沖電気工業株式会社の登録商標です。

● ロボットはんだ付け装置

手はんだ作業をロボット化することにより、高品質と中国生産並みのコストを実現した事例を紹介します。

● 鉛フリーはんだ技術

各生産部門における、基板の鉛フリー化技術の取り組みについて紹介します。

また、ATM-BankITにおいて開発段階からRoHS指令対応を実施し、対象物質を排除し環境対策と製品品質の両立を実現させた事例を紹介します。

● プリント配線板の配線設計

高品質な配線設計を高い生産性を維持しつつ、複数の設計拠点を結んで行う階層型同時並行設計の事例紹介をします。

● 大型システム品生産に適した生産情報システム

ものづくりの進化に追従する情報システムの事例を紹介します。

以上、本号論文が、来るべき「e社会」実現に向けた当社の取り組みに対するご理解の一助になれば幸いです。



TIPS【基本用語解説】

e社会

グローバルに張り巡らされたネットワークを基盤として、時間と空間の制約、国・地域や文化の違いを超え、あらゆる社会活動が「個」を中心に公平で安全、確実に行われる社会。

RoHS 指令

電気電子機器に含まれる特定有害物質使用制限指令。欧州連合(EU)加盟国が2006年7月1日に施行する有害物質規制で、電気電子機器への特定有害物質の含有を禁止するもの。規制対象物質は、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニール(PBB)、ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)の6物質。